工　事 番　号						

設計年度	令和5年度
施工月日	令和　　年　　月　　日
施工方法	請　　負
工事期間	

河川災害復旧工事（幸崎宇和島排水路）

三原市 幸崎能地一丁目

仕　様　書

工　事　概　要	起　工　理　由
施工延長　L=18.3m 土工　一式 擁壁工　L=32.6m 仮設工　一式	

三　原　市

特　記　仕　様　書（　個　別　事　項　）

第1章　総則

第1節　適用

1　本特記仕様書は、三原市幸崎能地一丁目　河川災害復旧工事（幸崎宇和島排水路）に適用する。

2　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

※　土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・その他関連規格類

第2節　法令及び条例等の遵守

1　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1)　工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2)　上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3)　上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

2　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3　「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第3節　建設副産物

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-1-19 建設副産物「4. 再生資源利用計画」、「5. 再生資源利用促進計画」及び「6. 実施書の提出」によらず、次のとおり取り扱う。

1　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

4　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1)　工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2)　再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア　当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ　当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3)　上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6　運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7　確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8　確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

9　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1)　建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2)　建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3)　建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4)　建設発生土の搬出量
(5)　建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

第4節　現場代理人及び主任技術者又は監理技術者

1　土木工事共通仕様書1-1-3-2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」によらず、次のとおり取り扱う。

一般土木工事（建築一式工事以外）の契約約款第10条第1項第2号の規定により配置する主任技術者又は監理技術者は次によるものとする。

(1)　下請契約金額の総額が4,500万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合は、監理技術者を配置する。

(2)　請負代金額4,000万円以上の場合、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について技術者を専任配置する。

(3)　請負代金額が500万円以上4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について配置する技術者が、兼務する工事件数（請負代金額が500万円以上4,000万円未満）は、この工事を含めて５件までとする。

2　土木工事共通仕様書1-1-3-2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「6. 誓約書」によらず、次のとおり取り扱う。

「現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届」には、次の各号に定める誓約書を添付しなければならない。

(1)　請負代金額が4、000万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合

配置する主任技術者又は監理技術者について、他の工事の主任技術者又は監理技術者として配置していない旨の誓約書

(2)　請負代金額が500万円以上4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合

配置する主任技術者又は監理技術者について、次の[1]又は[2]に掲げる主任技術者又は監理技術者若しくは現場代理人として現在５件（本件工事は含まない。）以上の工事に配置していない旨の誓約書

[1]　500万円以上4,000万円未満（建築一式工事については、1,500万円以上8,000万円未満）の建設工事の主任技術者又は監理技術者

[2]　災害復旧工事以外の工事の現場代理人

第５節　週休２日工事等

本工事は、「受注者希望型」による週休2日工事及び週休2日交替制工事の試行対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日工事等試行要領」に基づき実施するものとする。

第2章　施工条件

第1節　用地

1　現場の復旧

原形復旧とする。

第2節　安全対策

1　交通誘導警備員・警戒船・保安要員

工事期間中、交通誘導警備員を1（人／日）見込んでいる。

第3節　工事用道路

1　一般道路

使用期間	工事施工期間
工事中･後の処置	随時　清掃、工事後　舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督職員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第4節　建設副産物

1　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））　（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。
また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所　広愛産業株式会社リサイクルセンター

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2　産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m2以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第5節　その他

1　工事用機資材の仮置き

場所　受注者が責任をもって確保すること。

2　地盤支持力の測定

ジオセル擁壁設置にあたっては事前に簡易支持力試験を実施し、必要な地盤支持力があることを確認し、その結果を報告すること。
試験の結果、要求される支持力を満足しなかった場合は監督員と協議を行うこと。

第3章　工事保険等

第1節　法定外の労災保険の付保

1　本工事において，受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2　受注者は，建設工事請負契約約款第54条に基づき，法定外の労災保険の契約締結したときは，その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3　法定外の労災保険は，政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり，（公財）建設業福祉共済団，（一社）建設業労災互助会，全日本火災共済協同組合連合会，（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で，労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章　その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
築堤・護岸		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	【施工幅員2.5m以上4.0m未満】	m3		5	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
擁壁護岸工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
場所打擁壁工(構造物単位)		式		1	レベル3
重力式擁壁		m3		20	レベル4
根固め工		式		1	レベル2
間詰工		式		1	レベル3
間詰コンクリート	【18-8-40BB】	m3		4	レベル4
均しコンクリート	【18-8-40BB】	m3		2	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
土留・仮締切工		式		1	レベル3

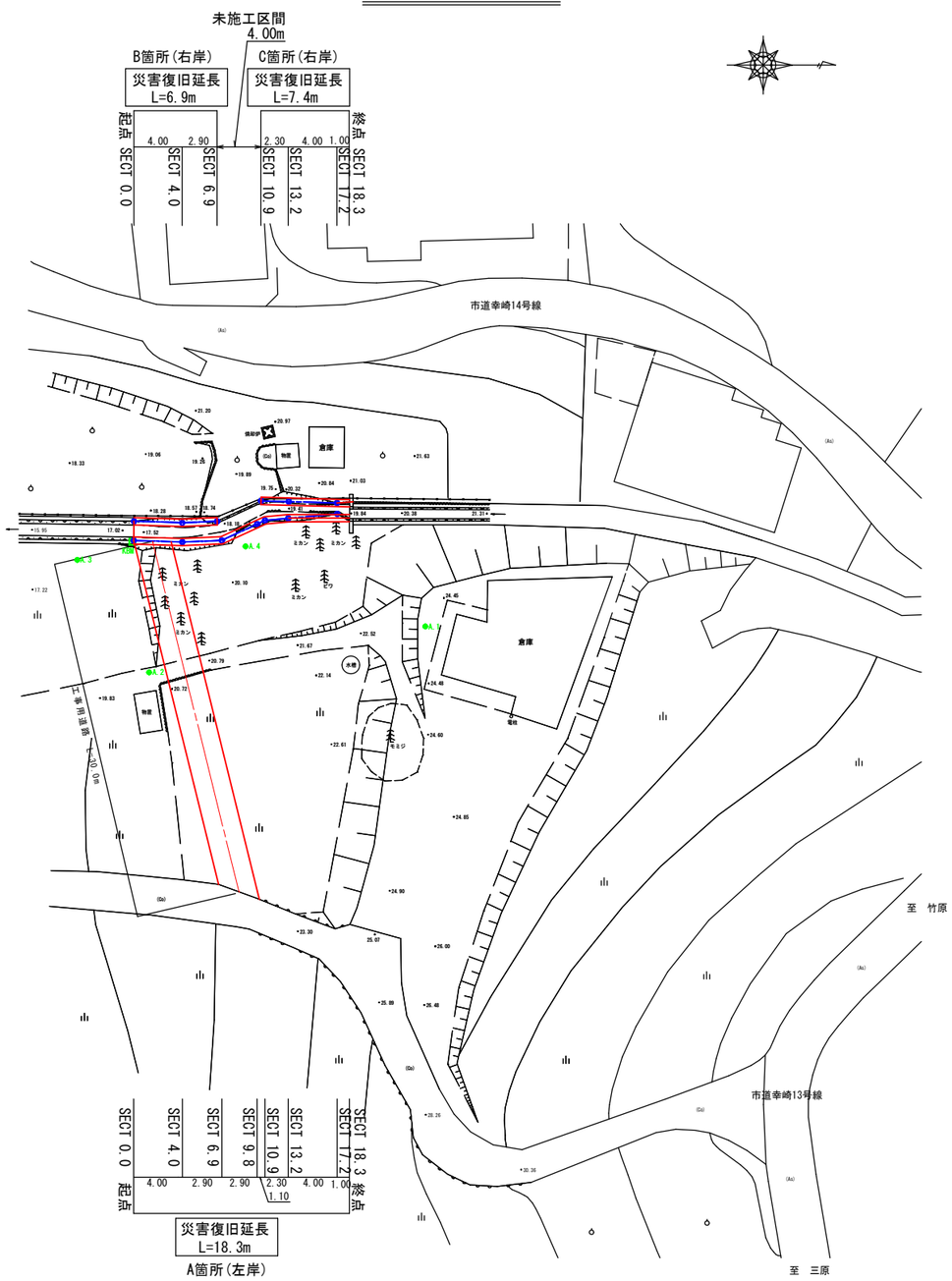
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
濁水処理工		式		1	レベル3
残土処理工		式		1	レベル3
水替工		式		1	レベル3
仮水路工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		9	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					

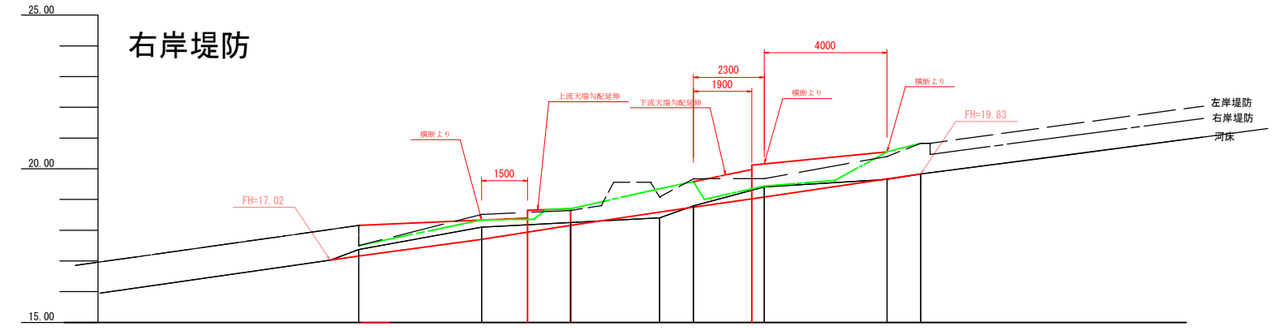
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊契約保証費計＊＊					

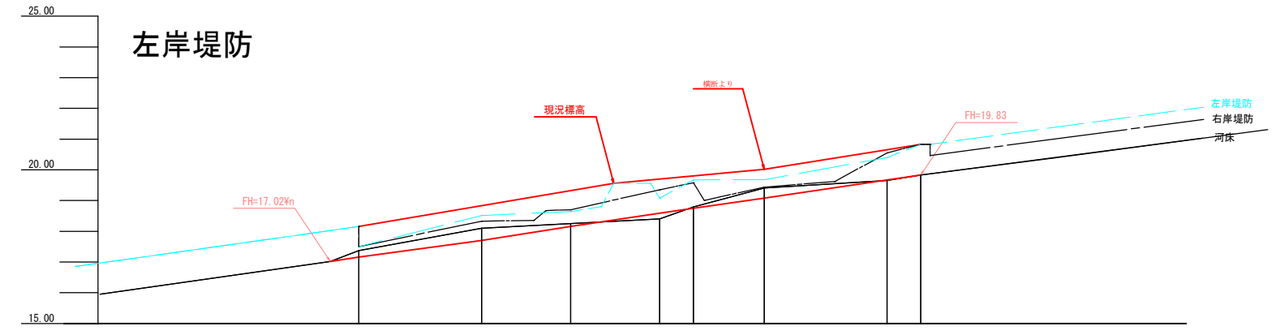
平 面 図 縮尺=1:250



縦 断 図 縮尺= 図示



勾配	17.16						19.83	
計画高	17.16	17.74	18.16	18.59	18.75	19.08	19.67	19.83
河床高	17.37	18.10	18.30	18.56	18.82	19.41	19.65	19.83
追加距離	0.00	4.00	6.90	9.80	10.90	13.20	17.20	18.30
単距離	0.00	4.00	2.90	2.90	1.10	2.30	4.00	1.10
測点番号	SECT0.0	SECT4.0	SECT6.9	SECT9.8	SECT10.9	SECT13.2	SECT17.2	SECT18.3



勾配	17.16						19.83	
計画高	17.16	17.74	18.16	18.59	18.75	19.08	19.67	19.83
河床高	17.37	18.10	18.30	18.56	18.82	19.41	19.65	19.83
追加距離	0.00	4.00	6.90	9.80	10.90	13.20	17.20	18.30
単距離	0.00	4.00	2.90	2.90	1.10	2.30	4.00	1.10
測点番号	SECT0.0	SECT4.0	SECT6.9	SECT9.8	SECT10.9	SECT13.2	SECT17.2	SECT18.3

点 名	X座標	Y座標	H標高
A.1	-183175.777	81904.718	24.411
A.2	-183198.656	81908.526	20.218
A.3	-183204.623	81899.212	17.782
A.4	-183190.667	81898.087	20.038
KBM	-183200.066	81897.715	18.154
RSECT0.0	-183199.927	81896.011	
RSECT4.0	-183195.934	81896.135	
RSECT6.9	-183193.032	81896.009	
RSECT10.9	-183189.404	81894.324	
RSECT13.2	-183187.105	81894.385	
RSECT17.2	-183183.106	81894.492	
LSECT0.0	-183199.949	81897.611	
LSECT4.0	-183195.919	81897.736	
LSECT6.9	-183192.645	81897.594	
LSECT9.8	-183189.727	81896.239	
LSECT10.9	-183189.071	81895.934	
LSECT13.2	-183187.142	81895.760	
LSECT17.2	-183183.087	81895.395	

図面番号	1/2	縮 尺	図 示
工 種	災害復旧工事		
種 別	設計図	番号	1/2
路線 河川 名	幸崎宇和島排水路		
工事箇所	三原市幸崎能地一丁目		
三 原 市			

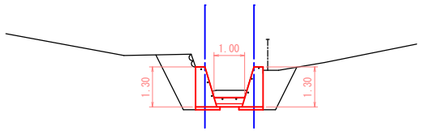
図面番号	2／2	縮 尺	図 示
工 種	災害復旧工事		
種 別	設計図	番号	2／2
路線 河川 名	幸崎宇和島排水路		
工事箇所	三原市幸崎能地一丁目		
三 原 市			

横 断 図

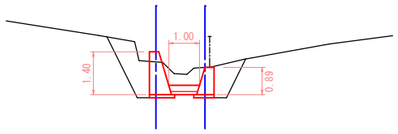
縮尺=1:100

左岸　右岸

D=4.000
SECT0.0
GH=17.37
FH=17.16

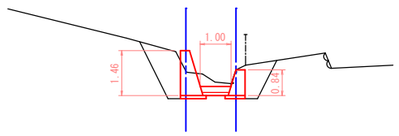


D=2.900
SECT4.0
GH=18.10
FH=17.74



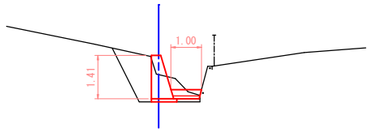
D=2.900
SECT6.9
GH=18.30
FH=18.16

B箇所終点



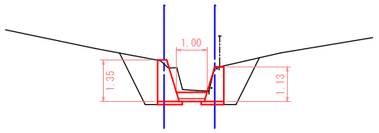
左岸　右岸

D=1.100
SECT9.8
GH=18.56
FH=18.59

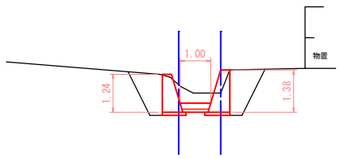


D=2.300
SECT10.9
GH=18.82
FH=18.75

C箇所起点

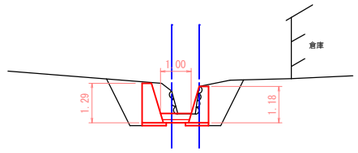


D=4.000
SECT13.2
GH=19.41
FH=19.08



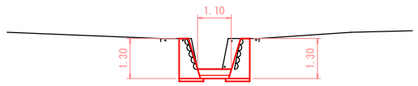
左岸　右岸

D=1.100
SECT17.2
GH=19.65
FH=19.67



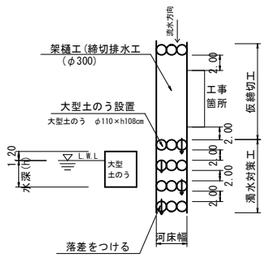
参考断面

SECT18.3



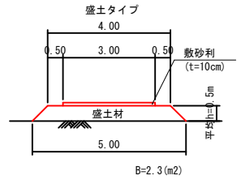
河川工事濁水対策標準断面

河川幅W<3.0の場合



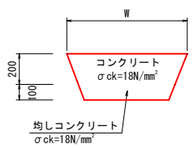
工事用道路

S=1:100



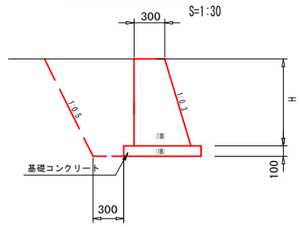
底張りコンクリート

S=1:20



擁 壁 工

S=1:30



総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	59 三原市	
単価適用日	00-06.02.01(0)	
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種	01 河川工事	
施工地域・工事場所区分	00 補正なし	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸	1	式			Y1A01　　レベル1
河川土工	1	式			Y1A0101　　レベル2
盛土工	1	式			Y1A010103　レベル3
路体(築堤)盛土 【施工幅員2.5m以上4.0m未満】	5	m3			Y1A01010301レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	5	m3			SPK23040004 00 単第0 -0001　表
残土処理工	1	式			Y1A010108　レベル3
土砂等運搬 【土砂】	30	m3			Y1A01010802レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離13.0km以下(10.0km超)	30	m3			SPK23040002 00 単第0 -0002　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分	30	m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費	30	m3			F9001　　00
擁壁護岸工	1	式			Y1A0108　　レベル2
作業土工	1	式			Y1A010801　レベル3
床掘り(掘削) 【土砂】	10	m3			Y1A01080101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	10	m3			SPK23040001 00 単第0 -0003　表
床掘り 【土砂】	60	m3			Y1A01080102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	60	m3			SPK23040015 00 単第0 -0004　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 【土砂】	40	m3			Y1A01080103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	40	m3			SPK23040020 00 単第0 -0005　表
基面整正	30	m2			Y1A01080104レベル4
基面整正	30	m2			SPK23040017 00 単第0 -0006　表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1A010803　レベル3
重力式擁壁	20	m3			Y1A01080302レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石無し 均しCo有り	20	m3			SPK23040070 00 単第0 -0007　表
根固め工	1	式			Y1A0109　レベル2
間詰工	1	式			Y1A010904　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
間詰コンクリート 【18-8-40BB】	4	m3			Y1A01090401レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	4	m3			SPK23040154 00 単第0 -0008　表
均しコンクリート 【18-8-40BB】	2	m3			Y1A01090401レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK23040154 00 単第0 -0008　表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01　　レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101　　レベル2
工事用道路工	1	式			Y1J010101　レベル3
工事用道路 【W=3.0m】	30	m			Y1J01010101レベル4
工事用道路（盛土） W=3.0m	30	m			V1001　　00 単第0 -0009　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留・仮締切工	1	式			Y1J010104　レベル3
土のう	1	袋			Y1J01010419レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	1	袋			SHD10003　00 単第0 -0014　表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	1	袋			SHD10011　00 単第0 -0016　表
濁水処理工	1	式			Y1J010104　レベル3
土のう	2	袋			Y1J01010419レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	2	袋			SHD10003　00 単第0 -0014　表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	2	袋			SHD10011　00 単第0 -0016　表
残土処理工	1	式			Y1A010108　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 【土砂】	90	m3			Y1A01010802レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離13.0km以下(10.0km超)	90	m3			SPK23040002 00 単第0 -0002　表
残土等処分	90	m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費	90	m3			F9001　　00
水替工	1	式			Y1J010106　レベル3
ポンプ排水 【排水量 0以上40未満 (m3/h)】	5	日			Y1J01010601レベル4
ポンプ設置・撤去	1	箇所			SHD10037　　00 単第0 -0018　表
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水	5	日			S1050031　　00 単第0 -0020　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮水路工	1	式			Y1J010108　レベル3
暗渠排水管	33	m			Y1J01010803レベル4
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 200～400㎜ シングル 合成樹脂排水材 呼び径300㎜	33	m			SPK23040092 00 単第0 -0023　表
交通管理工	1	式			Y1J010121　レベル3
交通誘導警備員	9	人			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	9	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

路体(築堤)盛土　SPK23040004　単第0 -0001　表

施工幅員2.5m以上4.0m未満　1　m3　当り

機械構成比:　16.95%　労務構成比:　73.89%　材料構成比:　9.16%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　774.15000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.87%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.08%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	65.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

土砂等運搬　　SPK23040002　　単第0 -0002　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し　距離13.0km以下(10.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 25.13%　労務構成比: 61.92%　材料構成比: 12.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,067.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=45　距離13.0km以下(10.0km超)			B=5　バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

掘削　SPK23040001　単第0 -0003　表

土砂 上記以外(小規模)　標準　1　m3　当り

機械構成比: 28.44%　労務構成比: 59.55%　材料構成比: 12.01%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,147.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	28.44%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	59.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	12.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=7　標準			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

床掘り　　SPK23040015　　単第0 -0004　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比: 20.81%　労務構成比: 71.39%　材料構成比: 7.80%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　SPK23040020　単第0 -0005　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比: 9.91%　労務構成比: 85.67%　材料構成比: 4.42%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,655.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　SPK23040020　単第0 -0005　表

土砂　上記以外(小規模)　1　m3　当り

機械構成比: 9.91%　労務構成比: 85.67%　材料構成比: 4.42%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,655.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

基面整正　　SPK23040017　　単第0 -0006　表

1　m2　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　446.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

重力式擁壁　SPK23040070　単第0 -0007　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　基礎砕石無し 均しCo有り　1　m3　当り

機械構成比: 1.82%　労務構成比: 66.09%　材料構成比: 32.09%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 48,389.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	1.31%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	15.94%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.47%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.80%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

重力式擁壁　SPK23040070　単第0 -0007　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　基礎砕石無し 均しCo有り　1　m3　当り

機械構成比: 1.82%　労務構成比: 66.09%　材料構成比: 32.09%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 48,389.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=1 基礎砕石無し F=1 一般養生 H=1 -			B=2 18-8-40BB E=2 均しCo有り G=1 圧送管延長距離無し		

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0008　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0008　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

工事用道路（盛土）　V1001　単第0 -0009　表

W=3.0m　10　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	22.5	m3			単第0-0010　表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)	22.5	m3			単第0-0011　表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	22.5	m3			単第0-0012　表
購入土	27.0	m3			
再生クラッシャラン 40～0mm	3	m3			
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し	3	m3			単第0-0013　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

路体(築堤)盛土　SPK23040004　単第0 -0010　表

施工幅員4.0m以上　施工数量10,000m3未満 障害無し　1　m3　当り

機械構成比: 18.74%　労務構成比: 64.69%　材料構成比: 16.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 214.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	11.51%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11～12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.23%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬　SPK23040002　単第0 -0011　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離15.5km以下(11.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 46.25%　労務構成比: 38.07%　材料構成比: 15.68%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,106.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　標準 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=39　距離15.5km以下(11.5km超)			B=1　バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

積込(ルーズ)　SPK23040007　単第0 -0012　表

土砂　土量50,000m3未満　1　m3　当り

機械構成比:　44.49%　労務構成比:　35.67%　材料構成比:　19.84%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　229.05000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	44.49%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	35.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.84%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=1　土量50,000m3未満		

施工単価表

整地　SPK23040003　単第0 -0013　表

敷均し(ルーズ)　標準(10,000m3未満) 障害無し　1　m3　当り

機械構成比: 23.64%　労務構成比: 48.23%　材料構成比: 28.13%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 122.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	23.64%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	48.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	28.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　敷均し(ルーズ) C=1　障害無し			B=1　標準(10,000m3未満)		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)　SHD10003　単第0 -0014　表

10　袋　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.278	日			単第0-0015　表
諸雑費	4	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	袋			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	袋			
A=1　1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)　S9035　単第0 -0015　表

クレーン付2.9t吊_山積0.8m3　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	104.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.39	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=21　クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1　運転労務数量(人/日)			B=104　軽油消費量(L/日) D=1.39　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

大型土のう撤去　　SHD10011　　単第0 -0016　表

作業半径 6m以下　　10　袋　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			1*0.069
特殊作業員	0.069	人			1*0.069
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.069	日			単第0-0017　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	袋			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	袋			
A=1　　作業半径 6m以下					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)　S9035　単第0 -0017　表

クレーン付2.9t吊_山積0.8m3　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	78.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.26	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=21　クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1　運転労務数量(人/日)			B=78　軽油消費量(L/日) D=1.26　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

ポンプ設置・撤去　　SHD10037　　単第0 -0018　表

1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			
特殊作業員	0.100	人			
普通作業員	2.000	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.500	日			単第0-0019　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)　S9035　単第0 -0019　表

クレーン付2.9t吊_山積0.8m3　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	65.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.16	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=12　クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1　運転労務数量(人/日)			B=65　軽油消費量(L/日) D=1.16　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

ポンプ運転　S1050031　単第0 -0020　表

排水量 0以上40未満 (m3/h)　作業時排水　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.140	人			
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm,揚程10m 7.5kw	1.000	日			単第0-0021　表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			単第0-0022　表
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　排水量 0以上40未満 (m3/h)			B=1　作業時排水		

施工単価表

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転　S9000045　単第0 -0021　表

口径150㎜,揚程10m　7.5kw　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>建設用ポンプ(水中ポンプ) 口径150㎜,揚程10m 7.5kw	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=3　口径150㎜,揚程10m			B=1.2　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

機-16_発動発電機運転　S9469　単第0 -0022　表

ディーゼル25kVA　排出ガス対策型2次基準　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	22.00	L			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量25kVA 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=6　ディーゼル25kVA C=1.2　機械賃料数量(供用日/日)			B=22　燃料消費量(L/日) D=3　排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

暗渠排水管　SPK23040092　単第0 -0023　表

据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm　シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm　1　m　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 9.44%　材料構成比: 90.56%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,097.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	6.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径300mm	90.56%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPC00191 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=2 波状管及び網状管 D=35 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】 管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

数　量　表

費　目	工　種	種　別	細　目	単位	数　量	計上数量	摘　要
本工事費							
	排水構造物工						
	作業土工	掘　削	土　砂	m^3	12.3	10	
		床　堀	土　砂	m^3	59.0	60	
		埋　戻	種別Ｄ	m^3	35.5	40	
		基面整正	土　砂	m^2	25.4	30	
		盛　土	土　砂	m^3	4.6	5	
	残土処分工	土砂運搬処理	土　砂	m^3	26.8	30	
	場所打擁壁工	重力式擁壁	1m超2m以下	m3	20.3	20	
	根固工	間詰Co		m3	3.7	4	
		均しCo		m3	1.8	2	
	仮設工	工事用道路		m	30.0	30	
		仮締切工	大型土のう	袋	1.0	1	
			大型土のう	袋	2.0	2	濁水処理
			掛樋工	m	33.3	33	φ300
			水替工	箇所	1.0	1	
		残土処理	仮設盛土	m3	75.0		
			敷砂利	m3	9.0	90	
			作業残土	m3	2.50		
		水替日数		日	4.5	5	

土 量 配 分

切土工

	掘削工種	土　質	単位	発生土量
切土	オープン	土　砂	m^3	12.3
		軟岩Ⅰ	m^3	
		軟岩Ⅱ	m^3	
		中硬岩	m^3	
	片　切	土　砂	m^3	
		軟岩Ⅰ	m^3	
		軟岩Ⅱ	m^3	
		中硬岩	m^3	
	合　計		m^3	**12.3**
	表土剥取	粘性土	m^3	

土　質	単位	発生土量
土　砂	m^3	71.3
軟岩Ⅰ	m^3	0.0
軟岩Ⅱ	m^3	0.0
中硬岩	m^3	0.0

盛土工

	種　別	細　別	単位	土　量
盛土	路　床	4.0≦W	m^3	
		2.5≦W<4.0	m^3	
		1.0≦W<2.5	m^3	
		W<1.0	m^3	
	路　体	4.0≦W	m^3	
		2.5≦W<4.0	m^3	
		1.0≦W<2.5	m^3	
		W<1.0	m^3	4.6
	路肩盛土		m^3	
			m^3	
			m^3	
	合　計		m^3	**4.6**

5.1　×　0.9
＝　4.6

作業土工

	掘削工種	土　質	単位	発生土量
床堀	機　械	土　砂	m^3	59.0
		軟岩Ⅰ	m^3	
		軟岩Ⅱ	m^3	
		中硬岩	m^3	
	合　計		m^3	**59.0**

注）作業土工は、擁壁・函渠工・排水工の合計

39.4　×　0.9
＝　35.5

作業土工

	種　別	埋　戻　幅	単位	土　量
埋戻	A	W_2 ≧ 4m	m^3	
	B	W_1≧4m , W_2<1m	m^3	
	C	1m≦W_1 , W_2<1m	m^3	0.0
	D	W_1<1m , W_2<1m	m^3	35.5
	合　計		m^3	**35.5**

残土処分	土　砂	71.3　－　5.1　－　39.4	**26.8** m^3
	軟岩Ⅰ		0.0 m^3
	軟岩Ⅱ		0.0 m^3
	中硬岩		0.0 m^3
	粘性土		0.0 m^3

数量計算書

作業土工

NO.

測点名称	区間距離	床堀（土砂）			埋戻（種別D）			基面整正（土砂）			備考
		E(SE)	平　均	立積	Fu(D)	平　均	立積	K	平　均	平積	
（左岸）											
			－	－		－	－		－	－	
SECT.0	0.0	2.2	－	－	1.0	－	－	0.8	－	－	
SECT.4	4.0	2.0	2.10	8.4	1.2	1.10	4.4	0.8	0.80	3.2	
SECT.6.9	2.9	1.9	1.95	5.7	1.2	1.20	3.5	0.8	0.80	2.3	
SECT.9.8	2.9	1.9	1.90	5.5	1.2	1.20	3.5	0.8	0.80	2.3	
SECT.10.9	1.1	2.0	1.95	2.1	1.1	1.15	1.3	0.8	0.80	0.9	
SECT.13.2	2.3	1.7	1.85	4.3	1.0	1.05	2.4	0.8	0.80	1.8	
SECT.17.2	4.0	1.8	1.75	7.0	1.0	1.00	4.0	0.8	0.80	3.2	
SECT.18.3	1.1	1.8	1.80	2.0	1.0	1.00	1.1	0.8	0.80	0.9	
（右岸）											
			－	－		－	－		－	－	
SECT.0	0.0	1.7	－	－	1.0	－	－	0.8	－	－	
SECT.4	4.0	1.2	1.46	5.8	0.8	0.90	3.6	0.7	0.75	3.0	
SECT.6.9	2.9	1.3	1.25	3.6	0.7	0.75	2.2	0.7	0.70	2.0	
SECT.10.9		1.6	－	－	1.0	－	－	0.7	－	－	
SECT.13.2	2.3	1.7	1.69	3.9	1.1	1.05	2.4	0.8	0.75	1.7	
SECT.17.2	4.0	1.7	1.74	7.0	1.0	1.05	4.2	0.8	0.80	3.2	
SECT.18.3	1.1	1.7	1.74	1.9	1.0	1.00	1.1	0.8	0.80	0.9	
（河道）											
SECT.0	0.0	0.1	－	－	0.1	－	－				
SECT.4	4.0	0.1	0.10	0.4	0.1	0.10	0.4				
SECT.6.9	2.9	0.1	0.10	0.3	0.1	0.10	0.3				
SECT.9.8	2.9	0.1	0.10	0.3	0.1	0.10	0.3				
SECT.10.9	1.1	0.1	0.10	0.1	0.1	0.10	0.1				
SECT.13.2	2.3	0.1	0.10	0.2	0.1	0.10	0.2				
SECT.17.2	4.0	0.1	0.10	0.4	0.1	0.10	0.4				
SECT.18.3	1.1	0.1	0.10	0.1	0.1	0.10	0.1				
合計	50.9			59.0			35.5			25.4	

数量計算書

作業土工

NO.

測点名称	区間距離	掘削（土砂）									備考
		C(SE)	平　均	立 積							
（河道）											
			－	－							
SECT.0	0.0	0.6	－	－							
SECT.6.9	2.9	0.6	0.75	2.2							
SECT.9.8	2.9	0.4	0.50	1.5							
SECT.10.9	1.1	0.6	0.50	0.6							
SECT.13.2	2.3	0.8	0.70	1.6							
SECT.17.2	4.0	0.9	0.85	3.4							
合計	17.2			12.3			0.0			0.0	

数量計算書

作業土工

NO.

測点名称	区間距離	盛土（土砂）									備考
		E(SE)	平　均	立積							
（左岸）											
			－	－							
SECT.0	0.0	0.5	－	－							
SECT.4	4.0	0.3	0.40	1.6							
SECT.6.9	2.9	0.1	0.20	0.6							
SECT.9.8	2.9	0.1	0.10	0.3							
SECT.10.9	1.1	0.1	0.10	0.1							
SECT.13.2	2.3	0.04	0.07	0.2							
SECT.17.2	4.0	0.1	0.07	0.3							
SECT.18.3	1.1	0.0	0.05	0.1							
（右岸）											
			－	－							
SECT.0	0.0	0.0	－	－							
SECT.4	4.0	0.1	0.05	0.2							
SECT.6.9	2.9	0.2	0.15	0.4							
SECT.10.9		0.2	－	－							
SECT.13.2	2.3	0.01	0.11	0.3							
SECT.17.2	4.0	0.2	0.11	0.4							
SECT.18.3	1.1	0.0	0.10	0.1							
合計	32.6			4.6			0.0			0.0	

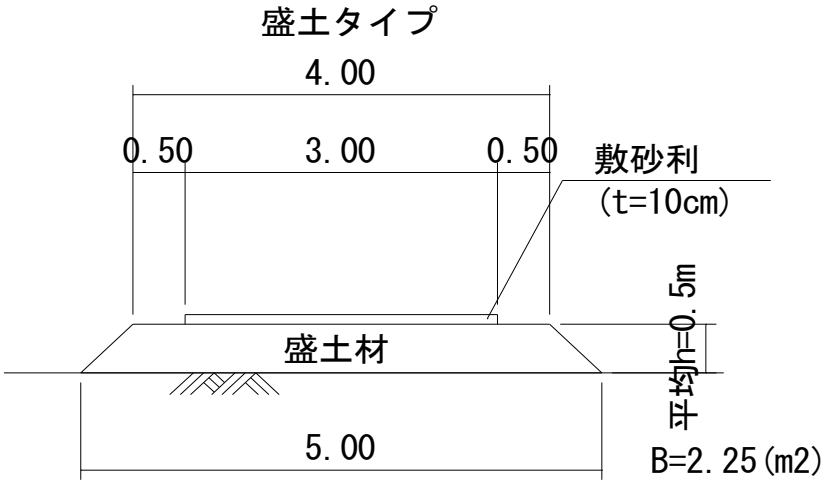
数量計算書

擁壁工

NO.

測点名称	区間距離	Co			底張Co			均しCo			備考
		Co	平　均	立積	Co	平　均	立積				
（左岸）											
			－	－							
SECT.0	0.0	0.6	－	－	0.2	－	－	0.1	－		
SECT.4	4.0	0.7	0.65	2.6	0.2	0.20	0.8	0.1	0.10	0.4	
SECT.6.9	2.9	0.8	0.75	2.2	0.2	0.20	0.6	0.1	0.10	0.3	
SECT.9.8	2.9	0.7	0.75	2.2	0.2	0.20	0.6	0.1	0.10	0.3	
SECT.10.9	1.1	0.7	0.70	0.8	0.2	0.20	0.2	0.1	0.10	0.1	
SECT.13.2	2.3	0.6	0.65	1.5	0.2	0.20	0.5	0.1	0.10	0.2	
SECT.17.2	4.0	0.6	0.60	2.4	0.2	0.20	0.8	0.1	0.10	0.4	
SECT.18.3	1.1	0.6	0.60	0.7	0.2	0.20	0.2	0.1	0.10	0.1	
（右岸）											
			－	－							
SECT.0	0.0	0.6	－	－							
SECT.4	4.0	0.4	0.50	2.0							
SECT.6.9	2.9	0.4	0.40	1.2							
SECT.10.9		0.5	－	－							
SECT.13.2	2.3	0.7	0.60	1.4							
SECT.17.2	4.0	0.6	0.65	2.6							
SECT.18.3	1.1	0.6	0.60	0.7							
合計	32.6			20.3			3.7			1.8	

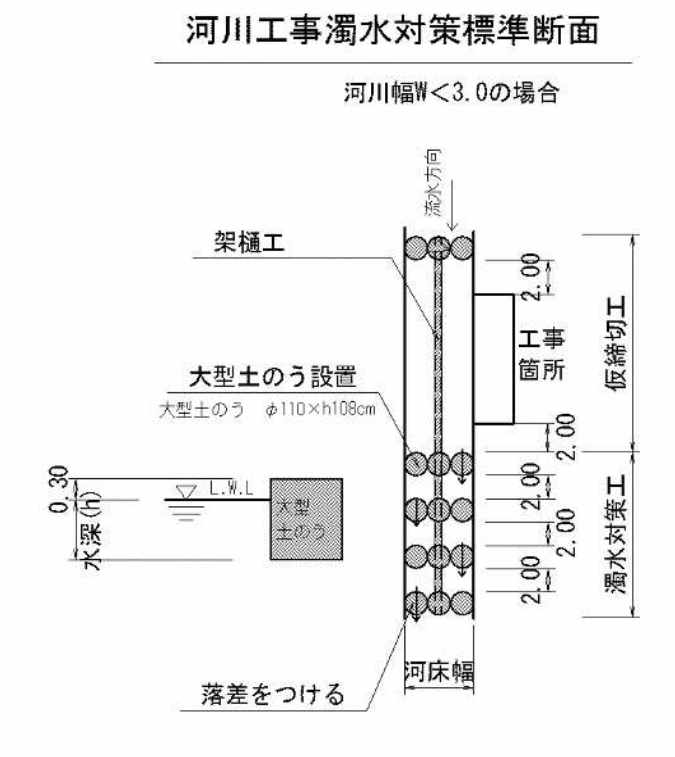
工　　種	工事用道路	数 量 計 算 書



（　10.00　m当り　）

名　　称	規　　格	算　　式	単位	単位数量	延　　長	数　　量
【工事用道路】						
盛土		2.25×10.0=	m3	22.500	30.0	67.500
敷砂利	t=100mm	3.0×0.1×10.0=	m3	3.000	30.0	9.000

仮設工　（大型土のう締切り）　　数 量 計 算 書



復旧延長　　L=18.3m

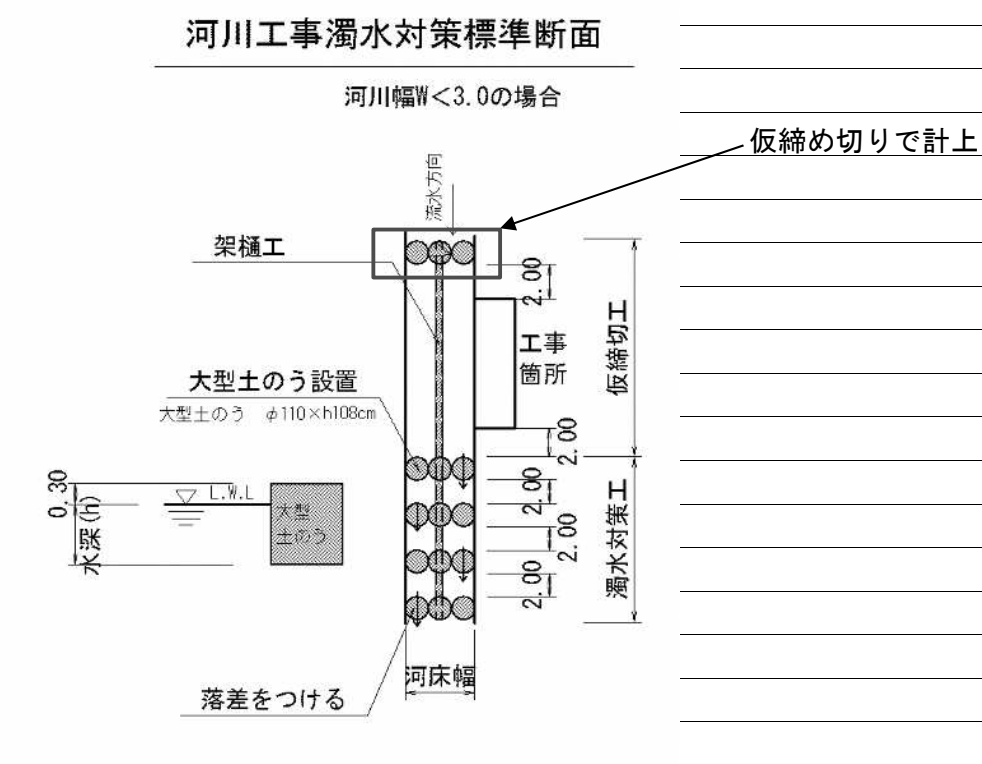
河床幅(上流)　　W=1.10m　　(SECT 18.3)

水位高　　H=0.10m

大型土のう締切工　(0.10+0.3)×1.10×1/(1.08×1.10)＝　0.4　　1.0　袋

架樋工　　18.3+(1.0+2.0)×5＝　　33.3　m

仮設工　（濁水対策）　　数 量 計 算 書



河床幅(下流)　　W=1.00m　　(SECT 0.0)

【大型土のう】

泥水対策　　(0.1+0.3)×1.0×4/(1.08×1.10) ＝ 1.3　　2　袋

仮設工　（水替工）　　数 量 計 算 書

水替日数対象数量

重力式擁壁

施工延長　L=　　32.6 m

ｺﾝｸﾘｰﾄ　V=　　20.3 m3

底張ｺﾝｸﾘｰﾄ　　3.7　m3

工　種	対象数量	算　式	日数		標準作業量
重力式擁壁	20.3	20.3 / 5.7=	3.6		5.7 m3 /日
底張ｺﾝｸﾘｰﾄ	3.7	3.7 / 4.0=	0.9		4 m3 /日
合計			4.5		

位　置　図

34.345442686895026, 133.05681487103257

この図は，地理院地図を利用したものである。